

2012年09月14日

【格付維持】

龍谷大学

発行体格付： AA－ [格付の方向性： 安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

浄土真宗本願寺派（西本願寺）の僧侶養成機関を発祥とし、龍谷大学および短期大学部を運営する学校法人。1989年に仏教系大学として初めて理工学部を開設、現在は8学部体制である。京都市と滋賀県大津市に計3キャンパスを有し、大学と短期大学部、大学院を合わせて在籍者は1万9000人あまり。

2012年度のセンター試験利用入試を含む一般入試の志願者は前年に比べ5%ほど増加した。新学科を設置した文学部の増加が大きかったが、振るわない学部もあった。景気低迷による国公立志向や出願の絞り込み、進路実績が比較的良好な理系学部人気などの影響を受けたと思われる。2010年度に実施した試験日程変更も無関係ではないが、2013年度以降は当面日程を固定し、継続的な広報によって高校や予備校への定着を図る方針である。「入試基本戦略ロードマップ」を策定して課題別に対応しており、数値目標の設定に着手した。2015年度には国際文化学部のキャンパス移転と農学部（仮称）の設置を予定しており、こうした動きを志願者層の拡大や志願者増につなげることができるか注視する。

キャリア教育の議論を推進し、今後の方向性を定めた。正課授業でのキャリア教育は学部が主体的に取り組み、正課外はキャリア開発部が担う。就職支援は面談を重視しており、就職意識の低い学生にもきめ細かく対応している。スタッフの学部・学生担当制を導入して就職率を引き上げた。

長期的な財政計画を策定、常に更新しているなど、財務規律が働いている。大型投資の実施や新学部設置によって財務比率は悪化するものの、堅実な運営により比較的良好な収支・財務状況を維持できるとR&Iは考えている。現在進行中の長期計画ではブランドの浸透も重要な課題と位置付けており、2012年9月には新しいロゴマークやスローガンを導入した。格付の方向性は安定的。

【格付対象】

発行体：龍谷大学

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA－（維持）	安定的

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-3276-3438

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	下山 直人
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	神林 尚

信用格付を付与した日	2012年09月11日
主要な格付方法	R&Iの信用格付の基本的な考え方 [2012. 05. 07] 学校法人 [2012. 02. 24]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html>

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>

格付関係者	龍谷大学
-------	------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。
情報提供者	格付関係者

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-3276-3438

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。